

有水中学校校長室より

令和5年12月22日(金)

文責 木宮 崇子

終業式での話(要約)

「1日に2.5時間ゲームなどのメディアに時間を使っている生徒は、学校の年間の授業時間を上回ってしまう。」というデータを見ました。人間が生活の向上のために開発し便利に使っている物に逆に時間を支配され自分の成長の機会を失っていることに気が付いていますか。学校は、ナビゲーションのようなもので、学習や生活、成長のために日々先生方が支援をして刺激を与えてくれています。保護者の方も人生のナビゲーションをしてくれていますが、長期の休みになると、2つのナビのうちの一つが減りますね。時間の管理をしたり、取り組むべきことの優先順位を自分で判断することができますか。やりたいゲームをどれだけ我慢することができますか。長い休みの間に、自分で考え自分で行動する力を身に付けてください。究極は「自分の命を自分で守る。」ことにつながります。1月9日に元気に登校してくれることを祈っています。

合同で帰りの会をしています

生徒たちは、朝の会や帰りの会で担任の先生から様々な話を毎日聞いています。先生方がこれまで情報収集したり、自分の経験や学んだことを生徒たちへ伝えてくださっている貴重な時間です。11月からは定期的に全校が一堂に集まり、先生方の話を聞く合同の帰りの会を企画しています。すでに小川先生、阿萬先生がお話ししてくださいました。小川先生は、応援されると、持っている以上の力を発揮する。応援される人とは自分に厳しく、他人には優しい人だ。自分を磨いて応援される人になろう!阿萬先生は学生時代に中国の大連に短期ステイした際の経験をもとに、異国の言葉を勉強して伝わるうれしい!という内容でした。それぞれの専門性、経験から生徒の生き方学び方につながる話でした。私たち職員も学びの多い内容でした。今後の先生方のお話がとても楽しみです。

学校評価

学校評価のアンケートありがとうございました。結果を集計したものを基に学校運営協議会の方々からもご意見をいただきました。次年度の教育活動に役立てていきます。結果がまとまり次第、ホームページに掲載いたします。

年末年始は慌ただしくなります。交通安全にはお気をつけください。